

# 権協ニュース

No. 201 2013. 9. 9.

自治労全国一般評議会

木材産業協議会事務局

東京都千代田区六番町1

TEL 03-3263-0441. FAX 03-5210-7422.

## 木産協第56回定期総会を開催

### 友愛と信義を伝統とする木産協活動を継承発展し、

### 木材産業の安定と働く者の生活向上・権利拡大を図ろう!

—身近な問題と社会的な問題に、ともに取り組んでいく決意を確認—



木産協は、2013年9月7日、新潟市・「新潟東急イン」において、第56回定期総会を開催した。総会には、全国から31人が参加し、2014年度の運動方針などを決定した。

総会は、奥野副議長の開会あいさつにはじまり、続いて、大新合板支部副支部長の野股代議員を総会議長に選出して進められた。

主催者を代表してあいさつに立った西本議長は「今年は全国的にとりわけ暑い夏を迎えており、私の職場でも何人か熱中症で倒れる事態も起きた。賃金や労働時間・人員配置などの問題にとどまらず、こうした安全衛生の問題など、各職場において、より快適に働ける諸条件づくりのための事項を、会社に対して、生産性の観点からも利があることを理解させながら、しっかり要求していこう。一方、現在、労働分野での規制緩和が進み、『限定正社員』なるものの導入が検討されている。(この制度が非正規雇用労働者の雇用安定に寄与する可能性を述べる向きもあるが)現在の『正社員』の雇用・賃金・労働条件の不安定化につながる危険性のあるものとして、こうした情勢についても、しっかり問題意識を持って、運動を進めていこう」と述べた。続いて、全国一般評議会を代表してあいさつに立った大浦議長は「現在の安倍政権が進めている経済成長政策のもとにあっても、私たちの賃金は必ずしも上がっていない。私たちの賃金が上がらないで、物の値段だけが上がっていけば、安倍政権が目標として掲げる『デフレ脱却』とは言えず、私たちの生活はさらに苦しくなる。今日お集まりの皆さん方には、全国一般の木材関連産業労働者としてのさらなる意思統一をこの場ではかっただくとともに、私たち全国一般すなわち地域の中小企業労働者の賃金・労働条件向上、雇用安定のため、全国一般各地方労組の仲間として、これから順次開催されていく各地方労組の大会を通じての意見反映などに努めていっていただきたい」と述べた。

その後、2013年度活動総括・同会計報告・同会計監査報告が行われ、拍手で承



認められた。また、各構成組織から特徴的状況の報告があり、36 協定に違反する長時間労働を強いてくる会社との攻防、仕事のきつさや低賃金のため人員が定着しないことへの悩み、業績が好転しない職場の悩み、パート労働者の割合が増えている中でその組織化をはかっていること、深夜労働の割増率引き下げの会社提案をめぐる攻防、春闘期・一時金闘争期のみならず通年的に「職場をどう改善していくのか」について各職場の組合員で話し合いを重ねてきていること、などについて報告された。

続いて、2014 年度運動方針(案)・同予算(案)が提案され、これらも拍手で承認された。さらに、2014 年度役員が選出され、退任する川崎事務局長、柿崎幹事、山口会計



監査、新任の鈴木事務局長、浅沼幹事、出口幹事、前浜会計監査ら新旧役員からあいさつを受けた。

総会の最後には、総会スローガンと総会宣言(案)を確認し、西本議長の音頭による「団結ガンバロー」三唱で総会は閉会した。

## 2014 年度役員

役職	氏名	組織名	都道府県
議長	西本 範彦	永大産業労働組合山口支部	山口
副議長	奥野 正明	林ベニヤ産業支部舞鶴分会	京都
事務局長	鈴木 一郎	大新合板支部	新潟
事務局次長	佐藤 一夫	中央本部	
幹事	浅沼 雄一	天童木工労働組合	山形
〃	高萩 喜一	永大小名浜労働組合	福島
〃	出口 啓介	新潟合板振興支部	新潟
〃	竹中 洋	永大産業労働組合敦賀支部	福井
〃	井端 祥仁	パルテック労働組合	徳島
会計監査	中嶋 嘉久	天童木工労働組合	山形
〃	前浜 勝利	林ベニヤ産業支部七尾分会	石川